



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月8日

上場会社名 東京インキ株式会社
 コード番号 4635 URL <http://www.tokvoink.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大橋 淳男
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部門理財部長 (氏名) 佐藤 健二
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月12日 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 03-5902-7652
 平成25年12月3日

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	22,666	△5.6	53	△79.9	239	△29.0	179	△44.4
25年3月期第2四半期	24,000	6.0	267	98.8	337	91.6	323	648.0

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 363百万円 (—%) 25年3月期第2四半期 △144百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	6.65	—
25年3月期第2四半期	11.96	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	44,611	19,868	43.9	724.54
25年3月期	47,078	19,588	41.0	713.48

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 19,605百万円 25年3月期 19,310百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	3.00	—	3.00	6.00
26年3月期	—	3.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	46,000	△2.9	350	△16.5	555	△4.2	315	△11.4	11.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	27,257,587 株	25年3月期	27,257,587 株
26年3月期2Q	198,095 株	25年3月期	191,716 株
26年3月期2Q	27,062,805 株	25年3月期2Q	27,074,773 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により予想数値と大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（平成25年4月1日～平成25年9月30日）におけるわが国の経済は、政権交代後の経済政策への期待感から株価の上昇等、景気回復の兆しが見られてまいりましたが、為替の変動による輸入原材料価格の上昇等が懸念され、依然として景気の先行きは不透明な状況で推移いたしました。

このような状況の中、当社グループは、新製品の拡販および更なるコストダウンの推進等に努めてまいりましたが、厳しい状況で推移いたしました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高が226億6千6百万円で前年同四半期比13億3千3百万円の減収（5.6%減）となり、営業利益は5千3百万円で前年同四半期比2億1千3百万円の減益（79.9%減）、経常利益は2億3千9百万円で前年同四半期比9千7百万円の減益（29.0%減）、四半期純利益は1億7千9百万円で1億4千3百万円の減益（44.4%減）となりました。

次にセグメント別に概況をご報告いたします。

(インキ事業部門)

オフセットインキは、市場の縮小化が継続する中、新製品の展開とともに拡販に努めた結果、数量および売上高は前年同四半期並みを維持いたしました。

グラビアインキは、拡販に努めてまいりましたが、数量および売上高は前年同四半期並みとなりました。

印刷用材料は、オフセットインキと同様に市場が縮小する中、売上維持に努めましたが、売上高は前年同四半期に比べ減少いたしました。

印刷機械は、売上高は前年同四半期に比べ減少いたしました。

この結果、インキ事業部門の売上高は80億1千2百万円となり前年同四半期比6億9千7百万円の減収（8.0%減）、セグメント利益は2億7千2百万円で前年同四半期比3千4百万円の減益（11.2%減）となりました。

(化成品事業部門)

合成樹脂用着色剤は、自動車用途向けおよび包装用途向けが堅調に推移し、数量および売上高は前年同四半期並みとなりました。

合成樹脂成形材料は、自動車用途向けの受託が大幅に減少し、数量および売上高は前年同四半期に比べ大幅に減少いたしました。

この結果、化成品事業部門の売上高は102億3千7百万円となり前年同四半期比9億5千4百万円の減収（8.5%減）、セグメント利益は3億6千4百万円で前年同四半期比1億8千3百万円の減益（33.5%減）となりました。

(加工品事業部門)

工業材料は、防災・減災向け製品が大幅に拡大し、また水処理用途向けも順調に推移し、売上高は前年同四半期に比べ大幅に増加いたしました。

包装材料は、好・不況が混在し、売上高は前年同四半期並みとなりました。

仕入商品は、売上高は前年同四半期並みとなりました。

この結果、加工品事業部門の売上高は42億5千5百万円となり前年同四半期比3億3千2百万円の増収（8.5%増）でしたが、セグメント利益は原材料価格の高騰等が影響し、1千1百万円で前年同四半期比2千6百万円の減益（68.6%減）となりました。

(不動産賃貸事業部門)

不動産賃貸事業部門は、売上高は1億6千1百万円で前年同四半期比1千4百万円の減収（8.1%減）、セグメント利益は8千6百万円で前年同四半期比1千1百万円の減益（12.0%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債、純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は446億1千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ24億6千6百万円減少いたしました。主な要因は、現金及び預金の減少1億6千4百万円、受取手形及び売掛金の減少24億3千6百万円、たな卸資産の減少1億2百万円、繰延税金資産の減少7千3百万円、有形固定資産の減少4千万円及び投資有価証券の時価上昇等に伴う増加2億5千3百万円等によるものです。

(負債)

負債合計は247億4千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ27億4千6百万円減少いたしました。主な要因は、支払手形及び買掛金の減少29億9千3百万円、短期借入金の増加7億1千万円、1年内返済予定の長期借入金の減少1億4千8百万円及び長期借入金の減少2億7千1百万円等によるものです。

(純資産)

純資産の部は198億6千8百万円となり前連結会計年度末に比べ2億7千9百万円増加いたしました。主な要因は、利益剰余金の増加9千8百万円及び投資有価証券の時価上昇等に伴うその他有価証券評価差額金の増加1億5千5百万円等によるものです。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は12億6千6百万円で、前連結会計年度末に比べ1億6千4百万円の減少(11.5%減)となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、2億3千3百万円の収入となりました(前年同四半期は、7百万円の支出)。主な要因は、税金等調整前四半期純利益3億3千1百万円、減価償却費7億6千7百万円が計上され、売上債権の減少25億6千6百万円、仕入債務の減少30億1千1百万円、たな卸資産の減少1億2千万円等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、4億7千9百万円の支出となりました(前年同四半期は、3億1千6百万円の支出)。主な要因は、有形固定資産の取得による支出4億6千1百万円、投資有価証券の売却による収入9千3百万円、貸付けによる支出1億6百万円等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、9千2百万円の収入となりました(前年同四半期は、7億2千6百万円の支出)。主な要因は、短期借入金の純増額7億1千万円、長期借入れによる収入3億6千万円、長期借入金の返済による支出7億7千9百万円等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間における業績の動向を勘案し、第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想(平成25年5月14日発表)を変更しております。詳細につきましては、平成25年11月1日に公表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

なお、業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものです。実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,525	1,361
受取手形及び売掛金	19,059	16,623
商品及び製品	3,719	3,819
仕掛品	1,616	1,402
原材料及び貯蔵品	1,650	1,662
繰延税金資産	412	322
その他	266	233
貸倒引当金	△159	△82
流動資産合計	28,091	25,342
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,140	7,117
機械装置及び運搬具（純額）	2,256	2,646
工具、器具及び備品（純額）	73	76
土地	3,497	3,497
リース資産（純額）	681	642
建設仮勘定	437	64
有形固定資産合計	14,085	14,045
無形固定資産		
リース資産	11	6
その他	79	90
無形固定資産合計	90	97
投資その他の資産		
投資有価証券	4,439	4,692
繰延税金資産	121	138
その他	625	583
貸倒引当金	△376	△288
投資その他の資産合計	4,810	5,126
固定資産合計	18,987	19,269
資産合計	47,078	44,611

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,459	10,465
短期借入金	3,980	4,690
1年内返済予定の長期借入金	1,562	1,414
リース債務	213	204
未払法人税等	2	39
賞与引当金	436	427
未払消費税等	172	37
未払費用	830	724
その他	485	651
流動負債合計	21,142	18,656
固定負債		
長期借入金	2,623	2,352
リース債務	509	471
繰延税金負債	470	586
退職給付引当金	2,300	2,224
役員退職慰労引当金	240	242
その他	201	210
固定負債合計	6,347	6,087
負債合計	27,489	24,743
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,246	3,246
資本剰余金	2,511	2,511
利益剰余金	13,369	13,468
自己株式	△49	△50
株主資本合計	19,077	19,175
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	376	532
繰延ヘッジ損益	—	△18
為替換算調整勘定	△143	△84
その他の包括利益累計額合計	233	430
少数株主持分	277	262
純資産合計	19,588	19,868
負債純資産合計	47,078	44,611

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	24,000	22,666
売上原価	20,884	19,855
売上総利益	3,115	2,810
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	787	756
賞与	94	87
福利厚生費	176	167
減価償却費	132	122
貸倒引当金繰入額	6	—
賞与引当金繰入額	190	178
退職給付引当金繰入額	114	94
役員退職慰労引当金繰入額	9	12
通信交通費	161	161
荷造及び発送費	524	526
その他	648	647
販売費及び一般管理費合計	2,847	2,756
営業利益	267	53
営業外収益		
受取利息	14	19
受取配当金	68	73
貸倒引当金戻入額	—	81
出資分配金	39	40
その他	32	25
営業外収益合計	155	239
営業外費用		
支払利息	41	35
為替差損	9	5
支払手数料	18	—
その他	16	13
営業外費用合計	85	53
経常利益	337	239
特別利益		
固定資産売却益	10	0
投資有価証券売却益	—	80
保険差益	255	—
受取保険金	—	26
特別利益合計	266	108
特別損失		
固定資産除売却損	1	15
投資有価証券評価損	0	0
減損損失	333	—
子会社売却に伴う損失	82	—
瑕疵担保責任履行損失	34	—
その他	3	1
特別損失合計	454	16

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
税金等調整前四半期純利益	149	331
法人税、住民税及び事業税	22	33
法人税等調整額	△245	131
法人税等合計	△223	165
少数株主損益調整前四半期純利益	372	165
少数株主利益又は少数株主損失(△)	48	△14
四半期純利益	323	179

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	372	165
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△523	155
繰延ヘッジ損益	—	△18
為替換算調整勘定	7	59
その他の包括利益合計	△516	197
四半期包括利益	△144	363
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△192	377
少数株主に係る四半期包括利益	48	△14

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	149	331
減価償却費	775	767
減損損失	333	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△9	△166
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△46	△75
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△1	△8
受取利息及び受取配当金	△83	△92
支払利息	41	35
有形固定資産処分損益 (△は益)	△9	14
保険差益	△255	—
受取保険金	—	△26
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△80
投資有価証券評価損益 (△は益)	0	0
子会社売却に伴う損失	82	—
瑕疵担保責任履行損失	34	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△310	2,566
たな卸資産の増減額 (△は増加)	302	120
仕入債務の増減額 (△は減少)	△824	△3,011
その他	△95	△281
小計	81	91
利息及び配当金の受取額	77	102
利息の支払額	△40	△34
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△118	46
災害に伴う支払額	△7	—
保険金の受取額	—	58
瑕疵担保責任履行に伴う支出額	—	△32
営業活動によるキャッシュ・フロー	△7	233
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△66	△75
定期預金の払戻による収入	66	75
有形固定資産の取得による支出	△801	△461
有形固定資産の売却による収入	326	2
無形固定資産の取得による支出	△17	△21
投資有価証券の取得による支出	△4	△4
投資有価証券の売却による収入	5	93
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	150	—
子会社株式の取得による支出	—	△20
貸付けによる支出	△8	△106
貸付金の回収による収入	—	14
その他	31	24
投資活動によるキャッシュ・フロー	△316	△479

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	68	710
長期借入れによる収入	200	360
長期借入金の返済による支出	△807	△779
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△103	△113
配当金の支払額	△81	△81
少数株主への配当金の支払額	△1	△1
その他	△0	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△726	92
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	△11
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,050	△164
現金及び現金同等物の期首残高	2,330	1,430
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,280	1,266

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					合計
	インキ 事業部門	化成品 事業部門	加工品 事業部門	不動産賃貸 事業部門	計	
売上高						
外部顧客への売上高	8,709	11,191	3,922	175	24,000	24,000
セグメント間の内部売上高又は振替高	3	18	2	—	25	25
計	8,713	11,210	3,925	175	24,025	24,025
セグメント利益	306	547	38	98	990	990

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差額調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	990
全社費用(注)	△722
その他の調整額	△0
四半期連結損益計算書の営業利益	267

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					合計
	インキ 事業部門	化成品 事業部門	加工品 事業部門	不動産賃貸 事業部門	計	
売上高						
外部顧客への売上高	8,012	10,237	4,255	161	22,666	22,666
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	16	0	—	16	16
計	8,012	10,253	4,255	161	22,683	22,683
セグメント利益	272	364	11	86	734	734

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差額調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	734
全社費用（注）	△680
その他の調整額	△0
四半期連結損益計算書の営業利益	53

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。